

---

## システムアート、「荷札名人」を刷新、データ収集機能付加

Edited By LogisticsToday On 2011/06/22

---

ソフトウェア開発などを手掛けるシステムアート（東京都新宿区）は22日、送り状・荷札発行システム「荷札名人」のバージョンアップを発表した。運賃シミュレーション、納品先別運賃集計、商品別運賃集計など物流コストの把握に必要なデータの収集を行えるようにした。

荷札名人は、ラベルプリンタで荷札を高速発行するシステムで、送り状のデータ送信（EDI）にも対応、複数運送業者の「バーコード」「着店コード」を印字できる。出荷指示データ・納品書データの取り込み機能や、同一得意先への出荷情報をまとめる集約機能を備えている。

料金体系は、荷札発効1枚に対する従量課金制を採用しており、利用者は、パソコン・プリンター・ラベラプリンター・ソフトウェアの無料貸与を受けられることができる。また、カスタマイズや自社の物流システムとの連動などへも対応する。

■詳細は下記URLを参照。

<http://www.sainc.co.jp/product01.html>

---

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/16412>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.